

ボランティア だより

編集発行：福知山市ボランティアセンター
社会福祉法人 福知山市社会福祉協議会

2019年2月発行
第33号



ボランティアに関するお問い合わせ

福知山市ボランティアセンター
(福知山市総合福祉会館内)

TEL:0773-25-3211 FAX:0773-24-5282
<http://www.fukuchiyama-shakyo.org/>

交流プラザ内ボランティアセンター

TEL:0773-25-1500 FAX:0773-25-1500
✉borasen@fuku-shakyo.sakura.ne.jp



ボランティア入門講座

福知山市では手話・朗読等の奉仕員養成講座を開催され、多くの奉仕員を養成されています。本講座はその養成講座の**体験**として開催します。

手話



広く手話を知っていただけるよう、聴覚障害の方と参加型サロンなどを開催されているボランティアグループの皆さんに教えていただきます。

朗読(音訳)



各種講座・行事で活躍されているボランティアグループの皆さんに、朗読(音訳)について体験談を交えて教えていただきます。

日時	平成31年 3月7日 (木) 午後6時30分～午後8時30分
場所	市民交流プラザ ふくちやま 3階 会議室3-3 ※福知山駅北口 東側

受講無料

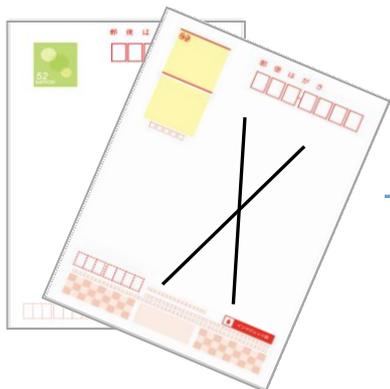
申込締切：2月25日(月)

詳しくは上記福知山市ボランティアセンターまでお気軽にお問い合わせください。

「空飛ぶ車いす」では **はがき1枚からでもできる!** はがき収集ボランティアを募っています

「空飛ぶ車いす」って?

日本で使われなくなった車いすを日本の工業高校生が修理・再生してアジアに贈るボランティア活動です。



書き損じはがき100枚で
車いす1台がアジア地域に届きます。

日本では、毎年3万台以上の車いすが廃棄されています。まだ使えるのに「もったいない」と、全国24都道府県の工業高校生が車いすの再生に取り組んでいます。再生された車いすは、旅行者などが飛行機で届けますので「空飛ぶ車いす」と呼んでいます。「空飛ぶ車いす」は、これまで27か国の6000人以上の子どもや高齢者に車いすをプレゼントしています。

また日社済では、パンクしないタイヤ購入や海外輸送費等に充当するため、書き損じはがきを集めています。こうした一枚のはがきから誰でも参加できる「書き損じはがき収集」に是非ともご協力ください。

支えているボランティア

はがき収集
ボランティア

修理
ボランティア

輸送
ボランティア

対象品

未使用、書き損じの官製はがき&未使用切手

- ・年賀状や暑中見舞いなどで宛名を間違えて投函しなかった「官製はがき」
- ・転居通知などで余分に印刷して使用しなかった「官製はがき」
- ・会議、会合の案内や出席通知などで投函しなかった「官製はがき」
- ・趣味で集めた記念切手や記念シートなど

受付期間

はがき収集は年間を通じて随時実施。
いつでも、何枚でも受け付けています。

送付方法

送料は「元払い」でお願いします。

- ・お送りいただくはがきの枚数を数える必要はありません。
- ・ご協力者のお名前、連絡先の明記をお願いします。

お問い合わせ はがき送付先

公益財団法人 日本社会福祉弘済会

〒130-0022 東京都墨田区江東橋 4-24-3

URL▶ <http://www.nisshasai.jp/soratobu/index.html>

TEL : 03-3846-2172 FAX : 03-3846-2185